

君の コンさる君の 今日も視界良好

⑤「経営者の仕事」 中小企業診断士 長尾康行

この1年半ほど事業の拡大を図りながら、実務をこなしていますのでほとんど休みがない状態でした。このゴールデンウィークも仕事になると思います。私が実務をたくさん抱えることで、経営者がやるべき仕事がほとんどできなくてストレスを感じていたのですが、最近ストレスを感じなくなりました。経営者の仕事とは何かを考えた時に「利益を出すビジネスモデルを構築する」「チームで成果を出す」「ビジョンを追求する」という3つを大事にしていますが代表である私が最前線で実務を頑張っている姿を見せるだけで結果的に3つの仕事ができていると思います。中小企業の経営者が実務を行わずに自由に出勤したり、頑張っている姿勢を見せないと社員の心は離れやすいと思いますが、実践で分かったのは一緒に目の線で一緒に汗をかくと良いチームになり、利益も残り、ビジョンに近づいていたということです。確かに時間的にも精神的にも大変ですが、得るものも非常に多く、濃い時間だったと思います。下手なマネジメント手法よりもよっぽど効果があるのではと感じました。



⑥「時代に対応する働き方」 橋本啓嗣 (ならもと けいじ)

緊急事態宣言が再び発令され、昨年のようにゴールデンウィークは自宅を過ごす時間が長くなりそうです。昨年のことを思い出すと、金融機関に勤めているため、なかなか働き方を変更することは難しかった記憶があります。弊社では、緊急事態宣言前から、テレワークや時差出勤を行い、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減しようと心掛けています。大阪においても、毎日1,000人単位で増加する中、感染しないことはかなり難しいのではないのでしょうか？むしろ、感染を広げないようにする取り組みの方が、今後新型コロナと向き合う上で大事なことだと思います。中小企業の方や、対人関係のお仕事の方にはなかなか、テレワークを推進することは難しいことですが、恐らく新型コロナが沈静化された後も、新しい働き方として、テレワークは推進されていくと考えられます。今回のことを機に、今のうちにテレワークで働ける環境を配備しておくのも、大切なのではないのでしょうか。

⑦「自分の周りで発生する問題は全て自分の責任」 中小企業診断士 木戸貴也

とある経営コンサルタントが、「ポストが赤いのも電柱が高いのも全て経営者の責任」と自分ではどうしようもないことでも自分に責任があるとおっしゃっています。これは、会社経営を取り巻く全ての事象は経営者に責任があり、全てを受け入れなければならないということです。この数週間、会社や家族、自分自身のことなど、私の周りで多くの解決すべき事象が発生しました。「なぜ、こんなにも多くのことが一度に起こるのか」と悩み、腹立ってしまいましたが、ふとこの言葉を思い出し、全てを受け入れる覚悟を決めました。まだまだ解決できていないことばかりですが、乗り越えられない課題はないと思いますので、今月も全力で駆け抜けたいと思います。

⑧「なりたい姿」 インターン生 橋本大治

フラッグシップ経営では月に一度、上司の木戸が個人面談の機会を設けてくださり、仕事の悩みや社内の事等様々な事について相談に乗ってくれます。前回の面談の際に、木戸から理想のコンサルタント像を聞かれましたが、具体的なビジョンが無く、家に帰ってから自分はどこを目指しているのか悩みました。元々、自分は努力している人が馬鹿を見るという状況がすごく嫌いで、努力する気のある子達に頑張り方を教え、結果を残させてあげたいという思いがあり、バイトで塾の講師を始めました。その後、就活を行って行く中で、コロナの影響で倒産する企業や従業員を大切にしないブラックな企業があるという事実を知り、努力する人達を支えたいという思いが企業や経営者、従業員に向けたため企業再生のコンサルタントを目指しました。しかし、現在ではコンサルタントに成り困窮する企業を救いたいという気持ちは持ちながらも、社長の長尾や木戸を全力で支えたい気持ちが強くなってきました。一週間ほど在宅勤務で家にいる時間が長かったため、自分のなりたい姿について考えてみましたが、結局答えは出ず現段階では、コンサルタント、社員、社会人それぞれの目指す姿がバラバラでもよいのではないかと考えるようになりました。何を優先すべきか、また、今自分がすべきことはこれで正しいのか悩むことが多かったのですが、この考えになってからは現在の自分の行動に迷いが少なくなったように感じます。これからは悩み過ぎず、今できることを頑張ろうと思います。

⑨「フラッグシップ経営の5Sマニュアル」 事務担当 松野あやか

前回は良い社風づくりは自分から積極的に行い、私が取り組んでいるマニュアル作成の概要をお話させていただきましたが、今回はフラッグシップ経営の5Sマニュアルが完成に近づいてきているため、進捗状況をお話させていただきます。まず、5Sの概要から入らずに具体的な掃除の方法やどこにどの道具があるのかを明確にし、パワーポイントを作成しました。概念から考えると手が止まってしまったために具体的な方法を先に考えました。次に5Sの概念、どうして5Sを取り組まないといけないのか、5Sを取り組むと会社はどう変わり、社員の考え方がどう変わっていくのか、など5Sを理解し、納得して取り組んでもらえる理由を考えました。「なぜ5S活動を行わなければならないのか」という理由を明確にし、組織内で周知徹底することで決めたこと(ルール)が守られる組織が成立していくと5Sのマニュアル作成を行うにあたって学びました。



⑩「自己紹介」 インターン生 秋定皇輝 (あきさだ こうき)

4月より学生インターンとして、働かせていただいている秋定皇輝です。関西大学法学部 法学政治学科に所属しており、刑法を専攻しながら中小企業診断士になるため勉強をしています。私の就職活動の軸が、「全国の中小企業・小規模事業者による事業再生や経営改善の支援を行いたい」というものなので、それを行える経営コンサルタントになりたいと考えています。そこで、1日でも早くスキルを身に付け、コンサルタントとして活躍するためにインターンに参加させていただきました。インターンでは、専門用語やビジネスマナーなど、初体験のことばかりで力不足を痛感することが多々あります。しかし、実践的な業務に携わることができ、また丁寧に指導してくださるのでとても充実しています。今後も、1つでも多くのことを身に付け、ブラッシュアップしていきたいです。生年月日:1999年9月24日 星座:天秤座 血液型:O型 趣味:靴磨き、サイクリング



発行元：株式会社フラッグシップ経営 経営革新等認定支援機関

〒542-0081 大阪市中央区南船場 4-12-8 関西心齋橋ビル 8階

TEL : 0120-34-8776

FAX : 06-7635-8214

MAIL : info@flagship-keiei.co.jp

URL : www.flagship-keiei.co.jp



株式会社フラッグシップ経営 Facebook ページ

いいね! お待ちしております。



株式会社フラッグシップ経営 Twitter

@flagship_keiei にて随時情報発信中!

